

令和6年度

書のまち春日井 

わ〜く

書

つぽ

書家派遣事業

派遣希望団体を募集します



地域の集会施設や学校などで「書のまち春日井」に触れてみませんか？
市内外で活躍する書家を派遣します。

(過去の派遣先：保育園、幼稚園、小中学校、市民活動団体、
地区社会福祉協議会、デイサービスセンターなど)

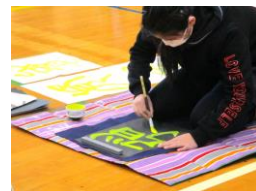
い 芸術の世界 書のおもしろさ

講師：原田 凍谷



書作家として全国的に活躍している講師が、目の前で作品を書き上げます。プロの書家が作品を作り上げるところを見るという貴重な経験をするとともに、参加者が書を身近で楽しいものと感じられるような体験講座を実施します。

参加対応人数：20～80人
実施時間：80～120分
(準備・片付け各20分を含む)
実施期間：令和6年6月1日～令和7年3月31日



○筆（書道または絵画用のもの）を参加人数分用意してください。
○使用する紙を用意してください。（講師側で用意し、実費払いも可能。）

ろ 面白いで「書」 講師：原田 凍谷、津田 松鶴、鈴木 凍山



上手に書くことが目的ではなく、楽しんで、書く人の感性を引き出します。躍動感あふれる書で、今まで教わった習字や書道とは違う面白さを体験できます。形式や技法にとらわれない「書」をぜひ味わってみてください。



参加対応人数：20～80人
実施時間：80～120分（準備・片付け各20分を含む）
実施期間：令和6年6月1日～令和7年3月31日



○筆（書道または絵画用のもの）を参加人数分用意してください。
○使用する紙を用意してください。（講師側で用意し、実費払いも可能）

は 大きな筆で大きな文字を書こう 講師：武内 峰敏



手のひらよりも大きな筆を使って、大きな紙に文字を書きましょう。好きな言葉や書きたい文字を、身体全体を使って元気いっぱい書くことで、個性的な作品を作り上げます。



参加対応人数：20～80人
実施時間：100～120分
(準備・片付け各20分を含む)
実施期間：令和6年6月1日～令和7年3月31日



○5×5m以上のビニールシートを敷く
スペースがある会場を用意してください。
○使用する紙（全紙：136×70cm）を用意してください。
（講師側で用意し、実費払いも可能）

に 古い書体で書いてみよう！

講師：梶田 文宗



自分の名前に使われている文字はどうやってできたのかな？名前に使われている文字や好きな漢字の成り立ちを知り、うちわに古い書体で自分の名前や好きな漢字を書いてみよう。

参加対応人数：30 人程度
実施時間：45～90 分（準備・片付け各10分を含む）
実施期間：令和6年6月1日～令和7年3月31日（水曜日・日曜日を除く）

○筆及び紙（書道用紙、うちわ、色紙など）を参加人数分用意してください。
（講師側で用意し、実費払いも可能。）



ほ 篆刻（てんこく）に挑戦

講師：小坂 克子



篆刻とは、石や木などの印材に字などを彫ることで、自分の名前などを彫って世界に一つだけの印を作りましょう。書作品や絵手紙に添えれば味わいが深まります。

参加対応人数：10～30 人程度
実施時間：100～120 分（準備20分、片付け15分を含む）
実施期間：令和6年6月1日～令和7年3月31日

○参加対象者は小学校高学年以上とします。
○印材費（1人500 円程度）を負担してください。
○印材、印刀、印泥（朱肉）などは講師側で用意します。



克



龍



申込方法

次のア・イの書類を申込先へメール、郵送または持参してください。

ア 「わ〜く書っぽ派遣申込書」

イ 派遣希望団体に関する書類（団体の規約、名簿及び年間行事予定表など）

※「わ〜く書っぽ派遣申込書」は市の主な公共施設にあります。

また、春日井市のホームページからもダウンロードできます。

（トップページのページ番号検索で「1019413」と検索してください。）



応募要件

- 市内の教育団体、福祉団体、地縁団体又は民間団体で、商業的、宗教的又は政治的な宣伝意図がないこと。
- 市内に会場を用意できること。
- 希望するプログラムの「実施時間」及びその他の開催の各条件を満たすこと。

※応募団体多数の場合は抽選となります。日程はこちらで調整の上決定しますので、御希望に沿えない場合もあります。

※当選団体からキャンセルが出た場合、落選した団体へ優先的に御連絡します。

※酒類の提供を伴う事業は対象となりません。

※書家派遣の決定通知後に、上記の要件に反する事案が判明した場合は、書家派遣の決定を取り消す場合もあります。

経費

- 書家の派遣費用（講師謝礼）は、春日井市が負担します。団体負担はありません。
- その他の費用（会場使用料・材料費など）は派遣希望団体の負担となります。

応募締切

2024年 2月27日（火）

【必着】

（抽選結果は3月末日までに郵送でお知らせします。）

申込先

〒486-8686 春日井市鳥居松町5-44（春日井市役所8階）

お問合せ

春日井市 文化・生涯学習課

Mail bunsyo@city.kasugai.lg.jp TEL 0568-85-6079

こんな事業も行っています。

新生児に命名紙入り写真立てをプレゼント

令和3年（2021）4月から、春日井市で育っていく新生児の皆さまに、市内外で活躍中の書家に揮毫いただいた命名紙入りの写真立てをプレゼントしています。

命名紙をお部屋に飾り、生活の中で「書」に触れ、「書のまち」を感じてみませんか。

（生後約3か月でご自宅にお届けします。）



書専門の美術館「道風記念館」



昭和56年（1981）に開館した全国的にも数少ない書専門の美術館です。令和3年に開館40周年を迎えました。

小野道風が書いたと伝えられる平安時代の貴重な古筆から現代の書作品まで約2,800点の書道関係資料を収蔵しています。

特別展や館藏品展のほか、初心者向けの実技講座や、子ども向けのワークショップなども開催しています。

春日井市松河戸町5-9-3 0568-82-6110（月曜休館）

春日井まつり 書道パフォーマンス大会 Kasugai ザ 道風

春日井まつりの目玉イベントのひとつ「Kasugai ザ 道風」は、6m×4mの大きな紙に、音楽に合わせてパフォーマンスしながら揮毫する書道パフォーマンス大会です。

高校の書道部など、市内外の団体が毎年参加し、それぞれ個性あふれるパフォーマンスを披露します。豪快で躍動感にあふれた作品は、観る人を楽しませてくれます。



「書のまち春日井」マスコットキャラクター 道風くん

道風くんは、「書のまち春日井」をPRするために生まれた春日井市公式のキャラクターです。

春日井まつり、納涼まつりや出初式など市の主催イベントだけではなく、地域の運動会・お祭り・防災訓練などに参加することもあります。

地域の行事などに道風くんを呼びたい！という場合や、道風くんのイラストを使った広報物やグッズを作りたい場合は、春日井市文化・生涯学習課（0568-85-6079）までお気軽にお問い合わせください！

書のまち春日井

平安時代の三跡※の一人、小野道風は春日井で生まれたということが、いくつかの古い文献に見られます。そうした言い伝えが残ることから、古くから春日井の人々は、道風がここで生まれたことを信じて誇りに思い、書道の盛んな土地柄となりました。

春日井市では、この文化的伝統を大切にして、「書のまち春日井」をキャッチフレーズに、書道文化の振興に力を入れています。

※三跡…平安時代中期に活躍した小野道風、藤原佐理、藤原行成